

令和3年度

千葉県障害者福祉センター
事業報告書

目 次

1	管理業務の実施体制	1
(1)	基本理念	1
(2)	事業名	1
(3)	組織図	1
(4)	職務分掌	1
(5)	勤務体制	3
(6)	会議	3
(7)	研修	4
(8)	危機管理	5
(9)	苦情解決	5
(10)	個人情報保護	5
(11)	施設の社会化	5
(12)	関係機関との連携	6
2	管理業務の実施	7
(1)	目的	7
(2)	方針	7
(3)	事業内容	7
(4)	健康管理	13
(5)	家族との連携	13
(6)	感染症等対策	13
(7)	身体拘束等の禁止及び虐待防止	13
(8)	広報その他の使用促進	13
3	維持管理の実施	13
(1)	設備・備品の保守管理	13
4	利用者アンケート調査の実施方法等	14
(1)	各種アンケート	14
(2)	利用者アンケート	14
(3)	利用者満足度アンケート	14
(4)	利用者懇談会	14
(5)	利用者の声	14
(6)	自己評価	14
5	管理経費の縮減	14
(1)	人件費について	14
(2)	事業費支出について	14
(3)	備品経費について	14
6	年度の総括(評価)	15
(1)	重点項目とその結果について	15
(2)	考察	15
(3)	今後の取り組み方針	15

1 管理業務の実施体制

(1) 基本理念

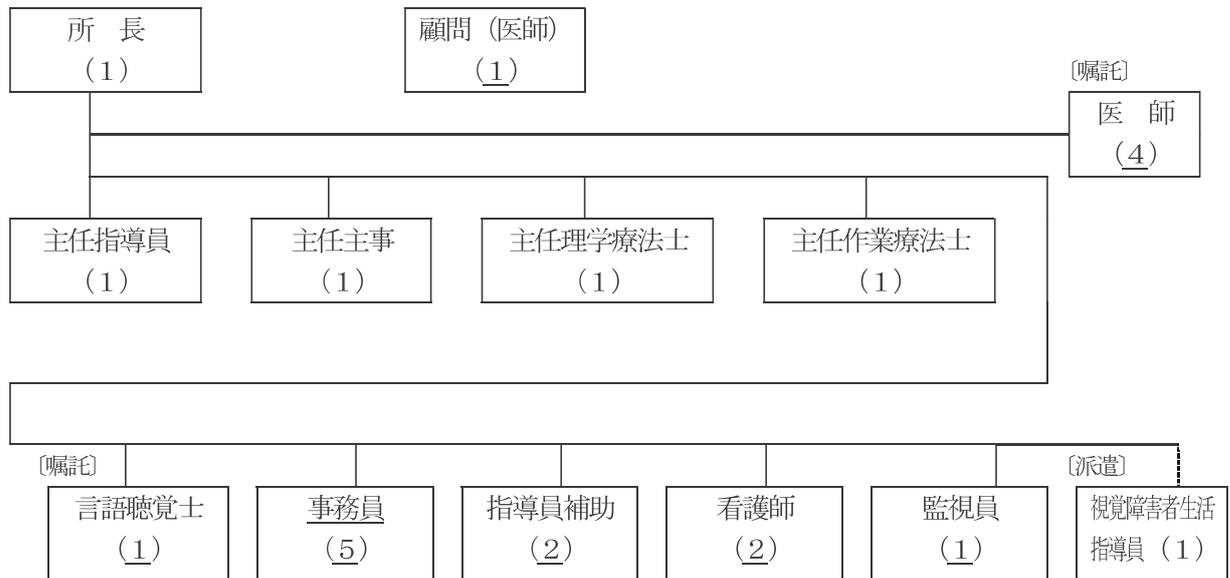
次の理念のもとに事業を実施しました。

「障害者が自立した生活を送れるよう生活安定のための更生相談、機能訓練、社会参加の促進等、障害者の主体性、自立性の確立への支援をします。また、障害者福祉の推進のため、地域社会においての活動を行っている障害者団体との連携、協力を図るとともに、その活動を支援します。」

(2) 事業名

「身体障害者福祉法」第31条に基づく身体障害者福祉センター（B型）として、「千葉市ハーモニープラザ設置管理条例（平成11年千葉市条例第33号）」に基づき、千葉市障害者福祉センター運営事業を実施しました。

(3) 組織図



※ 下線は非常勤職員

(4) 職務分掌

職名	事務分掌	配置場所
所長	・ センターの運営に関する統括	事務室
主任指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者に関する各種の相談受付業務に関すること ・ 更生相談事業に関すること ・ ケース会議に関すること ・ 障害者福祉講座（スポーツ系・創作系）に関する企画、立案、運営に関すること ・ ハーモニープラザフェスタに関すること ・ 社会適応訓練事業（視覚障害者生活指導）に関すること ・ 福祉サービスに係る苦情等に関すること ・ 実習受入委員会に関すること ・ 障害者相談センター及び各種団体等との連絡・調整に関すること 	事務室

職名	事務分掌	配置場所
主任主事	<ul style="list-style-type: none"> ・ センターの庶務に関すること ・ 予算、決算及び経理に関すること ・ 固定資産物品、備品消耗品の出納及び保管に関すること ・ 施設の維持管理及び営繕に関すること ・ 非常勤職員等の雇用及び賃金、報酬に関すること ・ 文書の収発事務及び文書収発簿の管理に関すること ・ 職員の福利厚生及び労務災害補償に関すること ・ 職員研修の企画及び実施に関すること ・ 監査事務に関すること ・ 事故報告及び対応に関すること ・ センター及び事業の広報（ホームページ等）に関すること ・ 施設貸出事業に関すること ・ 各種統計に関すること ・ 職員会議、全体会議に関すること ・ 実習受入委員会の庶務に関すること ・ 福祉センター利用者懇談会の庶務に関すること ・ 掲示物等に関すること ・ 関係機関との連絡・調整に関すること ・ 水浴訓練室管理に関すること ・ 他の所掌に属さないこと ・ 広報紙発行に関すること 	事務室
主任理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者等に対する理学療法に関すること ・ 実習受け入れに関すること ・ 水浴訓練室に関すること ・ 社会適応訓練事業に関すること ・ 障害者等住宅改造相談に関すること ・ 福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・ 職員研修の企画及び実施に関すること ・ 広報紙発行に関すること 	機能訓練室
主任作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者等に対する作業療法に関すること ・ 実習受け入れに関すること ・ 社会適応訓練事業に関すること ・ 障害者等住宅改造相談事業に関すること ・ ハーモニープラザフェスタ(夏冬)ウインターフェスティバルに関すること ・ 福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・ 広報紙発行に関すること 	作業訓練室
言語聴覚士	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者等に対する言語聴覚療法に関すること ・ 障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること ・ 言語聴覚療法にかかる器械、器具等（赤外線補聴システム、磁気ループシステムを含む。）の維持・管理に関すること ・ その他施設の円滑な運営に関すること 	言語訓練室 聴力検査室
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談面接に関すること ・ 医師との面談の補助に関すること ・ スポーツ講座、水浴訓練室等利用者の健康管理に関すること 	事務室

	<ul style="list-style-type: none"> 施設内及びプラザ内の負傷者、急病者の応急手当に関すること その他施設の円滑な運営に関すること 	
指導員補助	<ul style="list-style-type: none"> 障害者福祉講座の運営に関すること 作品展等の出展作品の取りまとめ及び搬入搬出に関すること その他施設の円滑な運営に関すること 	会議室 多目的 ホール

職名	事務分掌	配置場所
事務員	<ul style="list-style-type: none"> 施設の開所・閉所（開錠・施錠）に関すること 来所者、問合せ電話への対応に関すること 施設貸出に関すること 待合所及び掲示物、配布物等の維持管理に関すること 福祉機器展示コーナー維持管理及び説明に関すること 統計、資料作成、郵便物など事務補助に関すること ホームページに関すること その他施設の円滑な運営に関すること 	事務室
監視員	<ul style="list-style-type: none"> 水浴訓練事業運営に関すること 水中運動講座に関すること 水浴訓練室の維持管理に関すること その他施設の円滑な運営に関すること 	水浴訓練室

(5) 勤務体制

常勤職員	8 : 4 5	1 2 : 0 0	1 3 : 0 0	1 7 : 3 0
	-----		-----	
	勤	休	勤	
	務	憩	務	
	時	時	時	
	間	間	間	

非常勤職員 午前8時45分から午後9時のうち7時間以内（職種により異なる）

(6) 会議

名 称	回数	開 催 日	主な議題
施設運営会議	12	4/28・5/28・6/24・7/29・8/26・9/22・10/28・ 11/25・12/23・1/27・2/24・3/24	<ul style="list-style-type: none"> 施設運営報告及び予定 課題の報告及び共有 施設運営に係る指示・連絡・調整
職員会議	12	4/13・5/12・6/3・7/1・8/5・9/2・10/5・ 11/4・12/2・1/7・2/2・3/3	<ul style="list-style-type: none"> 事業・行事等の調整及び内容について
全体会議	1	4/9	<ul style="list-style-type: none"> 事業・行事等について、新型コロナウイルス感染症対応
ケース会議	12	4/8・5/13・6/11・7/15・8/13・9/8・10/13・ 11/17・12/8・1/14・2/17・3/31	<ul style="list-style-type: none"> 医師との面談結果報告、利用者状況情報交換
リスクマネジメント会議	12	4/13・5/12・6/3・7/1・8/5・9/2・10/5・ 11/4・12/2・1/7・2/2・3/3	<ul style="list-style-type: none"> 事故やヒヤリハット事例を検討し再発防止策に努め、事業の改善を行った。
利用者の声検討会議	12	4/13・5/12・6/3・7/1・8/5・9/2・10/5・ 11/4・12/2・1/7・2/2・3/3	<ul style="list-style-type: none"> 窓口や電話での利用者の意見・要望について検討し、サービスの向上を図る。

実習受け入れ委員会	1	4/13	・実習受入の調整及び実施に伴う課題等の検討
研修計画会議	1	4/13	・施設外研修、施設内研修の年間計画及び研修内容の検討
身体障害者福祉センター連携会議	4	7/20・8/25・12/7・3/23	・施設間の行事協力について ・事業計画、運営方針について
専門職会議 理学療法士	3	6/23・10/19・1/25	・会議テーマについて ・役割、専門性について ・実習受入について ・新任者研修について ・症例検討 ・ケース紹介及びケース検討
作業療法士	5	5/19・8/4・10/20・1/19	
指導員	3	5/20・9/15・2/2	
事務連絡会議	11	5/19・6/17・7/20・8/18・9/16・10/19・11/17・12/17・1/19・2/17・3/16	・指定管理に伴う各種手続きについて ・事務・経理伝達事項等

(7) 研修

支援技術向上・職員の意思統一を図り、諸制度の知識及び情報を共有し実践に役立てました。

ア 職場内研修

参加した施設外研修の報告を行い、情報の共有化を図りました。

イ 外部研修

各研修会に積極的に参加し、常に新しい知識・情報の共有を図りました。

【主な研修】

内 容	実 施 月	参 加 者
日本言語聴覚学会(オンライン研修)	6月	言語聴覚士1名
メンタルヘルス研修	7月	管理者1名
救急救命講習	8月	管理者、指導員、事務員他 9名
防火管理者講習	9月	管理者1名
SNS 研修	10月	事務員1名
苦情解決従事者研修	11月	指導員1名
国際福祉機器展(オンライン研修)	11月	作業療法士1名
ハーモニープラザ研修	11月	指導員1名
脊髄損傷リハビリテーション講習会(オンライン研修)	12月	理学療法士1名
全国障害者福祉センター等職員研修(オンライン研修)	2月	管理者1名
市指定管理者研修	2月	事務員1名
サービス管理責任者研修(一部オンライン研修)	3月	指導員1名

(8) 危機管理

様々な災害や事故に対処できるように危機管理計画を作成し、特に事故対応マニュアルは施設内に掲示し、日々の安全管理に努めました。

ア 防災訓練実績

実施日	内 容
2月24日	・水浴訓練室救急訓練 プール使用者緊急救命訓練
11月10日	・ハーモニープラザ第1回共同防災訓練 ・福祉センター地震に伴う火災想定総合防災訓練
3月29日	・ハーモニープラザ第2回共同防災訓練 起震車体験

イ 事故報告

事故はありませんでした。

(9) 苦情解決

苦情受付はありませんでした。

(10) 個人情報保護

個人情報保護法や千葉県個人情報保護条例に沿って「個人情報に関する基本方針」をホームページや施設内に掲示するとともに、これらを遵守しました。

ア 個人情報管理等

- ・個人情報は施錠できる書庫に格納し、カギの管理を徹底しました。
- ・個人情報の持ち出しを原則禁止しました。やむを得ず持ち出しする場合は所長の許可を受け、持ち出す情報内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
- ・職員に個人情報に関する研修を実施するとともに、委託業者やボランティア、実習生を含む個人情報に触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出を義務づけました。

イ 特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

(11) 施設の社会化

ア 実習受入

各専門職の育成に資することを目的として実習受入を企画しました。

※中止

イ 職場体験受入

中学校の職場体験を受け入れ、障害者の理解を促すとともに、当センターの広報を行いました。

※中止

ウ 施設見学

近隣小・中学校、特別支援学校など団体による見学を始め、個人見学者も受け入れました。

エ 地域自治会連携

周辺地域自治会に協力し、行事等の支援を行いました。

※全企画中止

オ ボランティア

ボランティアセンター等関係機関と連携しボランティアの受入れを行いました。また、ボランティア活動を通じて、障害者との交流や障害に対する理解を促しました。

- ・福祉講座 ・社会適応訓練
- ・ハーモニープラザフェスティバル、フェスタ = 中止
- ・スポーツ交流会

(12) 関係機関との連携

ア ハーモニープラザ内施設との連携

ハーモニープラザ内施設の連携として、各種委員会（研修委員会、地域交流委員会、モニタリング委員会、広報委員会、リスクマネジメント委員会）を通じてハーモニープラザの管理運営に参加しました。

イ ふれあいの家との連携

定期的に連携会議を開催し、情報共有、課題対応、共同事業の検討を行いました。

ウ 障害者相談センターとの連携

休館日の福祉機器展示コーナー職員対応や言語訓練室・聴力検査室の利用、また、利用者に関する情報交換などにおいて、ハーモニープラザ内福祉施設として障害者相談センターと連携を図りました。

エ 他施設との連携

法人内他施設や障害者相談支援事業所、各区保健センター等と相互に利用者情報や事業内容などについて情報提供を行い、利用者ニーズに応えられるよう連携を図りました。

オ 千葉県障害者社会参加推進センターとの連携

障害者社会参加推進協議会委嘱により、所属職員が同協議会委員として障害者の社会参加推進に寄与しました。

カ パラスポーツ推進関係機関との連携

障害者のスポーツ活動への参加促進を図るため、情報共有や課題解決に向けた具体的な取組みについて検討する「パラスポーツ推進関係者会議」(6/17・9/16・12/16・3/17 全4回)に出席し連携を図りました。

2 管理業務の実施

(1) 目的

身体障害者の各種相談・講座・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図る。

(2) 方針

次の方針を遵守し事業実施に努めました。

ア 障害者の主体性及び自立性の確立に向け、障害者の様々な相談に応じるとともに、意見・要望を把握して支援を行うものとします。

イ 障害者の社会参加に向け、実施事業の内容の充実に努めるものとします。

ウ 医療・保健その他障害福祉に関連する機関等と積極的に連携し、保健福祉サービスの提供に努めるものとします。

エ 地域社会において活動を行っている障害者団体等との連携、協力を図るとともに、その活動の支援を行うものとします。

(3) 事業内容

ア 各種相談事業

各種の相談（生活・訓練、健康）を予約制で実施し、適切な助言・支援を行いました。

	新規 延人数 (人)	生活 延人数 (人)	健康 延人数 (人)	窓口・電話 延人数 (人)	医師との面談 延人数 (人)	計 (人)
4月	0	26	299	12	4	341
5月	0	19	272	12	2	305
6月	1	17	303	15	0	336
7月	0	20	245	7	2	274
8月	1	11	35	12	0	59
9月	3	12	269	9	2	295
10月	0	16	301	13	1	331
11月	0	5	249	17	4	275
12月	0	8	272	16	4	300
1月	0	13	244	19	2	278
2月	0	6	131	11	0	148
3月	0	15	54	12	1	82
計	5	168	2,674	155	22	3,024
前年度計	2	148	1,197	195	20	1,562

(ア) 相談

障害のある方やその家族等が地域で安心して快適な生活ができるように、①生活全般についての相談、②障害福祉、介護サービス利用についての情報提供や助言、③専門機関の情報提供、④障害者福祉センターの利用に向けての相談などを行いました。

(イ) 医師との面談

主に機能訓練事業に向けての面談として、神経内科、整形外科、耳鼻科の医師が行いました。眼科医による個別相談も行いました。

イ 機能訓練事業

身体に障害がある方に対して、身体機能の維持、改善及び日常生活動作訓練、言語訓練等を行いました。

	理学療法	作業療法	言語・聴覚療法	視覚訓練	計
4月	6	3	13	1	23
5月	8	4	10	1	23
6月	13	5	11	1	30
7月	9	2	7	1	19
8月	10	1	7	0	18
9月	7	1	8	2	18
10月	12	2	12	1	27
11月	9	5	13	1	28
12月	10	4	11	0	25
1月	11	4	12	1	28
2月	10	3	8	1	22
3月	10	3	8	1	22
計	115	37	120	11	283
前年度計	79	38	125	7	249

(ア) 個別訓練

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視覚障害者生活支援員が、ご本人・ご家族のニーズに合わせた家庭や住み慣れた環境の中で安定した生活が送れるように支援しました。

(イ) グループ訓練

グループ活動を通して、当事者や家族同士のコミュニケーション、日常の生活の困難さや思い、生活上の情報などの共有、交流を図る企画を立てました。

(ウ) PT アクア(水浴訓練)

水中でのストレッチ・歩行・簡単なレクリエーション等を行いました。自身で身体機能維持を図れるように支援し、水浴訓練室利用福祉講座、個人利用に繋げていきました。

(エ) 家族支援

グループ訓練を通しての企画を立てました。 ※未実施

ウ 社会適応訓練事業

(ア) バス旅行

日頃なかなか外出できない障害者に様々な社会体験が経験できるよう、福祉バス(たいよう号)を利用した施設外での見学会を企画しました。 ※中止

(イ) 勉強会・教室

社会活動への参加や適応の援助を目的に音楽療法教室、住宅改造勉強会を少人数で実施しました。

内 容	開 催 日	人数(人)
椅子に座ってできる健康体操	8月18日	5
フラワーアレンジメント	8月20日	5
住宅改修相談勉強会	2月1日	3
フラワーアレンジメント	2月17日	7
計		20

エ スポーツ・レクリエーション、創作的活動事業

体力増強・文化教養向上・仲間づくり等を目的とした各種講座やレクリエーション事業等を開催しました。

(ア) 障害者福祉講座

通年講座としてスポーツ・レクリエーション講座を10種11講座、創作・教養講座を9種11講座企画しました。

※規模縮小(人数制限等)して実施しました。

	講座名	予定回数	実施回数	延人数	備考
ス ポ ー ツ	卓球(ラージボール)入門	18	9×2	147	2班編成
	硬式テニス入門	18	9×2	88	2班編成
	ダンス de リフレッシュ	12	9	75	
	アーチェリー入門	9	7	42	
	ピラティス	9	9	76	
	女性のためのハワイアンフラ	9	9	63	
	ボッチャを楽しもう	9	9	135	
	ストレッチ体操	9	9	60	
	ダーツ入門	9	9	79	
	水中運動A	18	9×2	98	2班編成
水中運動B	18	7	15		
創 作 ・ 教 養	書道A	18	9×2	76	2班編成
	書道B	18	9×2	93	2班編成
	編み物A	18	9×2	50	2班編成
	編み物B	18	9×2	78	2班編成
	水彩画	18	9	28	
	水墨画	18	9×2	77	2班編成
	鉛筆・色鉛筆デッサン	18	9×2	75	2班編成
	ハンドベル	9	9	75	
	パソコン入門	18	9×2	95	2班編成
	スマートフォン入門	18	9×2	84	2班編成
楽器 de リズム	9	9	89		
短期	マスクストラップ	1	6	2	
	計			1,700	
	前年度計			740	

(イ) 各種スポーツ交流会

- ・グラウンドゴルフ・卓球等交流大会

障害者のレクリエーションを目的とした交流大会を企画開催しました。

実施日	大会名	人数(人)
10月29日	グラウンドゴルフ交流大会	11
12月5日	卓球(ラージボール)交流会	13
3月19日	モルック体験会	7
	計	31
	前年度計	27

・スポーツ交流会

障害の有無に関わらず参加できるバドミントン・ボッチャ・グラウンドゴルフの体験を通して地域の人々の交流を図るスポーツ交流会を企画しました。

※ハーモニープラザフェスティバル・フェスタ中止のため未実施

(ウ) フェスティバル・フェスタ

障害者と地域住民の理解・交流・レクリエーション・施設の広報を目的として、夏と冬に大型イベントを企画しました。

- ・サマーフェスティバル ※中止
- ・ハーモニープラザフェスタ ※代替企画 スチールパン演奏会 62名
- ・ウインターフェスティバル福祉講座活動報告上映会 20名

(エ) 作品展示・発表会

自己表現の場を通して、自信とやる気を与えるとともに、文化交流及び障害者の社会参加の推進のために、講座受講者等を対象に創作作品の展示の機会を設け、身体障害者連合会主催の千葉県障害者作品展へ出展、発表する場である発表会を実施予定であった。講座進行不足により作品製作に至らず作品展出展を断念しました。また、発表会は福祉講座活動報告上映会として、講座活動を撮影・上映して発表の機会としました。

カ 施設貸出事業

障害者の積極的な社会参加の増進のために、市内在住・在勤の障害者、障害者団体、福祉・ボランティア団体、60歳以上の方などに施設（多目的ホール、屋外スポーツ広場、サウンドテーブルテニス室、会議室）の無料貸出を行いました。

(ア) 施設貸出事業

	多目的ホール		屋外スポーツ広場		計		備 考	
	団体 (件)	延人数 (人)	団体 (件)	延人数 (人)	団体 (件)	延人数 (人)		
4月	37	401	36	269	73	670	・多目的ホール 利用人数等制限有り ・多目的ホールの主な貸し出し内容 バドミントン、卓球、 ポッチャ、バスケットボール等 ホールイベント貸出は制限により 利用はほとんど無し	
5月	33	352	27	195	60	547		
6月	37	410	33	212	70	622		
7月	35	383	25	156	60	539		
8月	39	393	25	159	64	552		
9月	42	464	28	202	70	666		
10月	39	500	30	224	69	724		
11月	40	593	31	225	71	818		・屋外スポーツ広場の主な貸し出し 内容 テニス、アーチェリー、グラウン ドゴルフ等
12月	36	419	26	203	62	622		
1月	38	462	23	148	61	610		
2月	32	370	24	160	56	530		
3月	40	396	31	254	71	650		
計	448	5,143	339	2,407	787	7,550		
前年度計	290	3,018	219	1,591	509	4,609		

※

(イ) 施設貸出事業（水浴訓練室を含む）

	水浴訓練室			サウンドテーブルテニス室		会議室		計 ※水浴個人除外	
	個人	団体		団体	人数	団体	人数	団体数	人数
	人数 (人)	団体 (件)	人数 (人)	団体 (件)	人数 (人)	団体 (件)	人数 (人)	団体 (件)	人数 (人)
4月	65	1	15	0	0	4	22	5	37
5月	74	3	26	0	0	6	27	9	53
6月	79	3	30	0	0	3	16	6	46
7月	62	5	67	0	0	3	11	8	78
8月	76	3	39	0	0	4	20	7	59
9月	79	1	9	0	0	4	23	5	32
10月	85	2	25	0	0	4	21	6	46
11月	66	2	17	0	0	2	11	4	28
12月	86	1	15	0	0	4	21	5	36
1月	61	1	10	0	0	4	23	5	33
2月	42	1	7	0	0	6	33	7	40
3月	84	1	12	0	0	5	23	6	35
計	859	24	272	0	0	49	251	73	523
前年度計	600	26	289	0	0	54	306	80	595

※・サウンドテーブルテニス室利用停止(通年停止)

・水浴訓練室、会議室 利用人数等制限有り

(ウ) 活動団体支援

障害者が自分達でスポーツや文化的な活動を継続的に楽しむために、障害者福祉講座の受講者や機能訓練のグループ訓練利用者へ情報提供や助言を行い、自主サークルの立ち上げの支援を行いました。

キ 障害者等住宅改造相談事業

障害者や高齢者の住環境改善を考える方に対して、相談、情報提供を行いました。
(件数 13件 17人)

(ア) 訪問相談

専門知識のある相談員（住まいと福祉の会所属一級建築士）および作業療法士等が住宅を訪問し、身体状況や家屋状況に応じた提案を行いました。

(イ) 情報提供

障害者やその家族に住環境整備に関する相談等を行い、周知、啓発に努めました。

ク 福祉機器関連事業

障害者、介護者、関連事業従事者等に対して、福祉機器に関する情報提供を行いました。

(ア) 福祉機器展示コーナーの管理運営

千葉県在宅サービス事業者協議会（展示品委託先）と連携を図り、最新の福祉用具（介護保険や障害者福祉制度の対象商品、健康用品等）の展示及び展示品に関する情報提供（価格、メーカー、取扱事業者紹介）を行いました。

展示品だけではなく、カタログ、チラシ等を閲覧用、持ち帰り用に常設しました。

《福祉機器展示コーナー入場者延べ人数》

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数(人)	4	1	7	7	4	0	3	3	1	5	1	1	37

※展示コーナー扉開放から感染症対策で施錠して窓口にて受付後入室対応

(イ) 福祉用具展示

障害者福祉センター所有の福祉用具をロビーのショーケースに展示し、関連情報の提供を行いました。

ケ 水浴訓練室利用事業

市内在住（小学生以上）・在勤の障害者手帳所持者（個人）や障害者手帳所持者からなる団体の利用に供し、障害者の体力維持に資するとともに、施設の有効活用を図りました。

(利用実績：11ページ (イ) 施設貸出事業 (2) のとおり)

コ その他

(ア) ハーモニープラザ地域交流委員会関連事業

社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動や交流の場を提供することを目的として、サマーフェスティバル及びハーモニープラザフェスタを企画しました。

※サマーフェスティバル中止、ハーモニープラザフェスタは代替企画コンサートを実施。

(イ) 車いす貸出事業

障害者等を対象に無料で2週間を限度とする車いすの貸出を行いました。

(件数8件 延べ日数69日)

(4) 健康管理

講座や訓練前に利用者の健康状態のチェックを日常的に行い、体調や健康管理に注意を払いました。

(5) 家族との連携

訓練等を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深めることで、孤立しがちな家族のこころのサポートを行いました。

(6) 感染症等対策

感染症が発生し、又はまん延しないよう定期清掃、点検、害虫駆除、衛生用具の常備を行うとともにポスター等で利用者への注意喚起を行いました。水浴訓練室については適正な塩素消毒を行い、基準を満たした水質を維持しました。

インフルエンザやノロウイルス等の感染症を防止するのはもとより、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ポスター等で利用者への注意喚起を行い、手洗い・マスクの着用を推奨し、各部屋に手指消毒器を設置し、感染が疑われる方には利用を遠慮いただけるよう促しました。また、市と協議し各部屋等に利用人数等制限を設け感染症対策に尽力しました。

(7) 身体拘束等の禁止及び虐待防止

利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行いました。

(8) 広報その他の使用促進

ア 障害者福祉センター利用情報ガイドの発行

月の予定や講座募集、イベントのご案内等の事業の情報や事業の実施風景を掲載した「障害者福祉センター利用情報ガイド」を毎月発行し、館内や関係機関へ配布しました。

イ 障害者福祉センターホームページ

ホームページを公開し、講座募集、イベントのご案内等、事業の最新情報や事業内容についてわかりやすく情報を発信しました。また、各種届出用紙や利用案内（リーフレット）を掲載、ダウンロード可能にして、利便性にも配慮しました。

ウ パンフレット・ポスターの配布

千葉市内の公共機関、福祉施設等にパンフレットや事業案内ポスターを配布しました。

3 維持管理の実施

(1) 設備・備品の保守管理

安全に使用できるよう多目的ホール舞台関係設備の定期点検、ADL室設備の定期点検を行いました。備品台帳を作成し、定期的に備品を点検し破損や故障の確認を行いました。

点検・保守項目	実施月	結果	実施事業者	備考
ADL設備定期点検	3月	適	酒井医療(株)	
多目的ホール可動椅子設備保守点検	9月	適	KSS株式会社	
多目的ホール照明設備保守点検	12月	適	(株)松村電機製作所	
多目的ホール舞台設備保守点検	3月	適	不二装備株式会社	
AV機器点検	3月	適	(有)千葉ビデオサービス	

4 利用者アンケート調査の実施方法等

(1) 各種アンケート

講座、社会適応訓練、レクリエーション等の参加者にアンケートを実施し、参加者からの意見聴取を行いました。

(2) 利用者アンケート

窓口にアンケートボックスを設置し、利用者が意見・要望を日常的に伝えやすい環境を整備しました。

(3) 利用者満足度アンケート

期間中に当センターを利用いただいた全ての方にアンケートを実施し、利用者による障害者福祉センターの事業内容の管理に対する評価を行いました。アンケートの結果は今後の施設運営の参考とするともに館内掲示して、全ての利用者に周知しました。年1回 12月に実施

※アンケート結果 別途添付

(4) 利用者懇談会

利用者に懇談会委員を委嘱し懇談会を行い、当センターが実施する各種訓練・講座・施設貸出等の事業に関する意見を伺い、今後の事業運営の参考としました。

(5) 利用者の声

窓口での雑談や電話での問い合わせでのちょっとした要望・意見を職員が聞き取り記録し、毎月、要望・意見に対する検討を行うことで事業の改善を図りました。

(6) 自己評価

センター事業運営に関する自己評価を実施し、評価に基づき今後の事業運営の改善を図りました。

5 管理経費の縮減

経費縮減に努め、常に業務の見直し、効率化を図りました。

(1) 人件費について

常勤職員は最低限度の職員を配置し、そのうえで必要な専門職は非常勤職員や嘱託職員を配置しました。職員が担当業務以外のスキルも身につけることにより、円滑な利用者対応を図りました。

(2) 事業費支出について

ボランティアを積極的に活用し、講師やイベント経費を削減しました。

(3) 備品経費について

協議会内施設福祉課のスケールメリットを活用したり、ハーモニープラザ内や協議会内他施設と連携を図って備品、設備を共用したりすることにより経費を削減しました。

6 年度の総括（評価）

（1）重点項目とその結果について

ア 重点項目

利用者のニーズに対応する通年講座を開講します。また、障害者スポーツの普及に努めます。

イ 結果

障害者福祉講座における令和2年度と令和3年度の比較は次のとおりです。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、講座内容により規模縮小等になりました。

項 目	令和2年度	令和3年度
受講できる講座数	1人3講座	1人3講座
講座数（スポーツ）	通年：企画11講座 実施8講座	通年：11講座
講座数（創作・教養）	通年：企画11講座 実施9講座	通年：11講座
延べ受講者数	スポーツ：278人 教養・創作：462人	スポーツ：878人 教養・創作：820人
利用者満足度アンケート （5段階評価）	実施時間：4.43 事業内容：4.18 成 果：4.41 全体的に：4.64	実施時間：3.91 事業内容：3.73 成 果：4.16 全体的に：4.31

（2）考察

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策に追われた年でした。年度当初予定していた事業は全て変更等を余儀なくされました。（利用延人数、前年度比約165%）。首都圏・県・市下感染状況の変化に伴い、その都都市と協議し感染症予防対策に厳格に取り組み、利用制限等を設け且つ丁寧に説明しご理解ご協力得てご利用者に安心してご利用いただけるように尽力しました。次年度以降も利用者に安心してご利用していただける施設運営に尽力してまいります。

満足度アンケートは、昨年度比較では数値が幾分下がってはいますが、昨年度は緊急事態宣言下を実施せざるを得ないことになり意見聴取数は少ない状況であり、今年度がより正確な数値であると思われれます。利用満足度は数多くの利用者より「満足」の意見をほばいただいております。

（3）今後の取り組み方針

新型コロナウイルス感染症禍において、ご利用者が安心してご利用していただける事業展開を企画・実施してまいります。

福祉講座は新規3講座、応募者多数の講座を増設し、社会適応訓練は利用者のニーズに応じて企画・内容の精査した内容の企画を行います。両事業ともに新規利用者、若年層の利用者を増やすため、関係各機関、各相談事業所等、高齢者関係機関まで幅広く広報を行い、より多くの方に受講・参加の機会を提供できるようにします。また、各種相談・機能訓練等も同様に幅広く関係機関に広報を行い、訓練等はグループでの活動再開に向け小グループから実施します。

2020東京パラリンピックが開催されパラスポーツが注目される機会となったが、今後も障害者スポーツが衰退することなく継続的に推進していきけるように普及・啓発を図っていきます。スポーツ交流会などのスポーツ・レクリエーション事業において、卓球・ボッチャ等を実施し、市パラスポーツコンシェルジュ等関係機関と連携を行いパラスポーツの普及・啓発を図ります。また、障害者・障害者団体、福祉団体等に情報・機会の提供を行い、施設貸し出しサークル等の支援も行います。

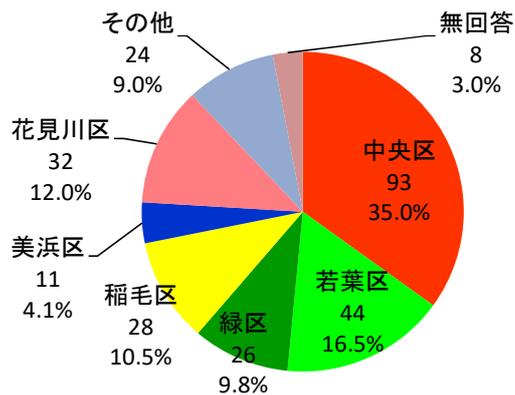
社会資源である当施設は、地域に根付いた福祉施設として、地域の方々との信頼関係を構築し、地域の方々にも参加いただける事業も実施していきます。

令和3年度 千葉市障害者福祉センター利用者満足度アンケートの結果報告

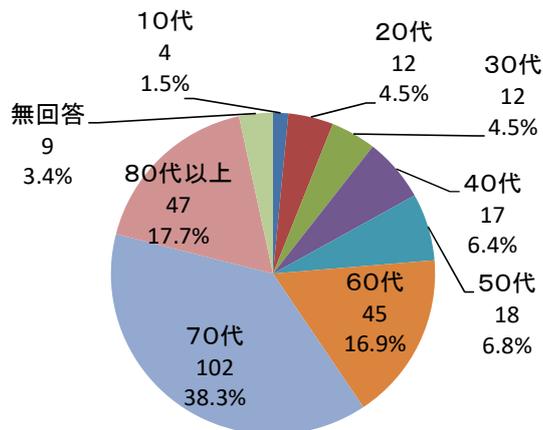
- | | | |
|-------------|----------------------------|--------|
| 1 対象者 | 当センター利用者の方 | |
| 2 アンケート実施期間 | 令和3年11月24日(水)から12月28日(火)まで | |
| 3 アンケート内容 | 別紙のとおり | |
| 4 アンケート結果 | | |
| (1)アンケート配布数 | 275 部 | |
| (2)アンケート回収数 | 266 部(回収率 | 96.7%) |

(3)回答者属性

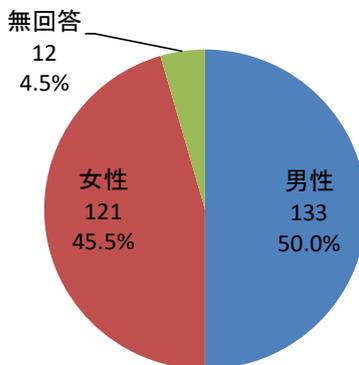
①住所別



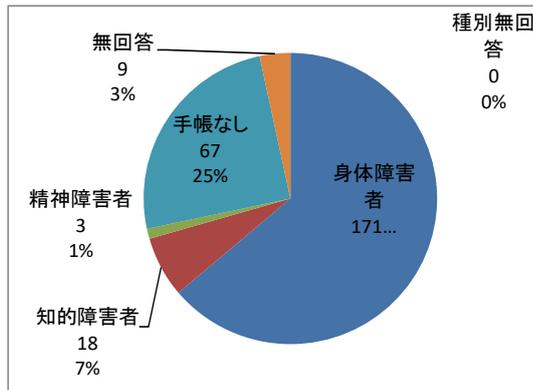
②年齢別



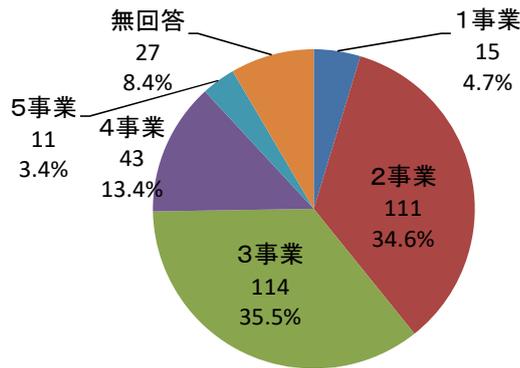
③性別



④障害者手帳別

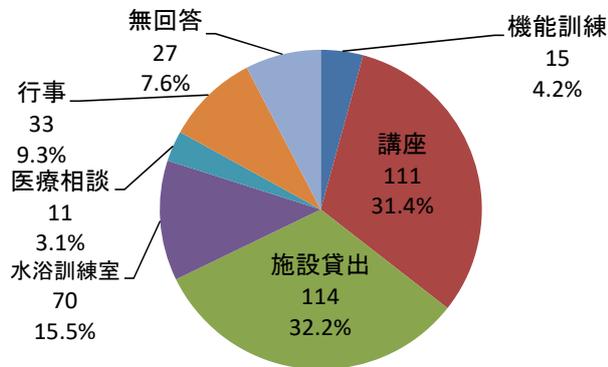


⑤利用事業数

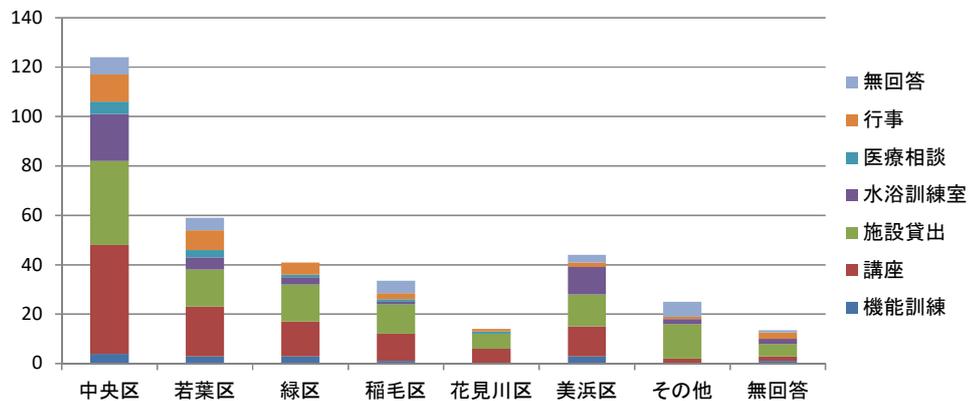


(4)回答者事業属性

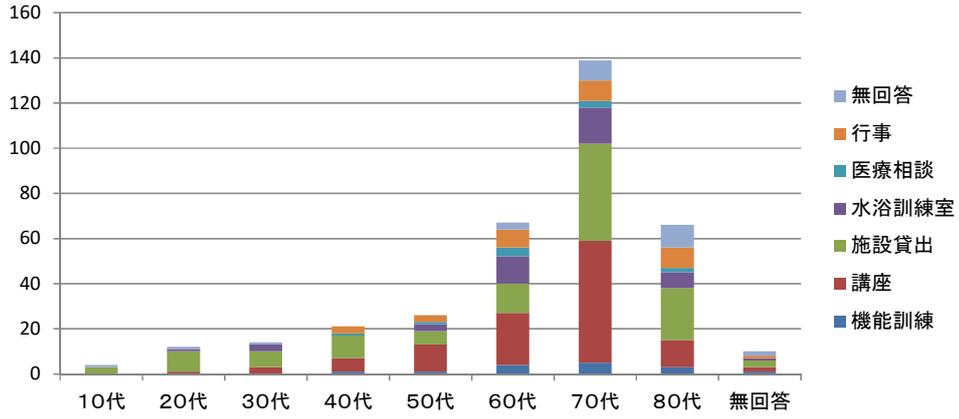
①事業別構成比



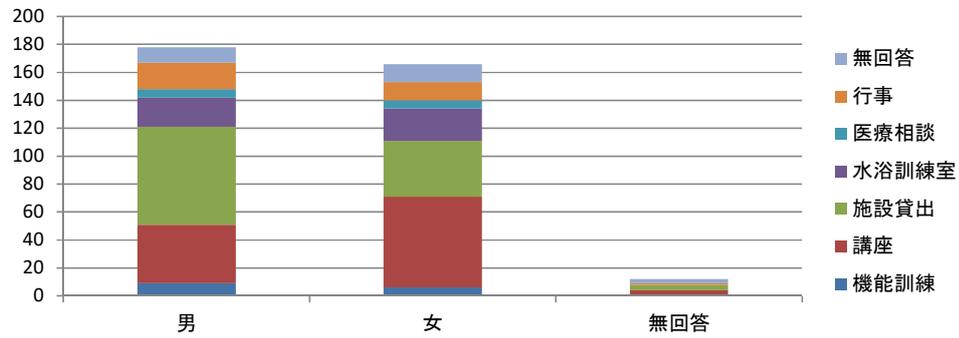
②住所別



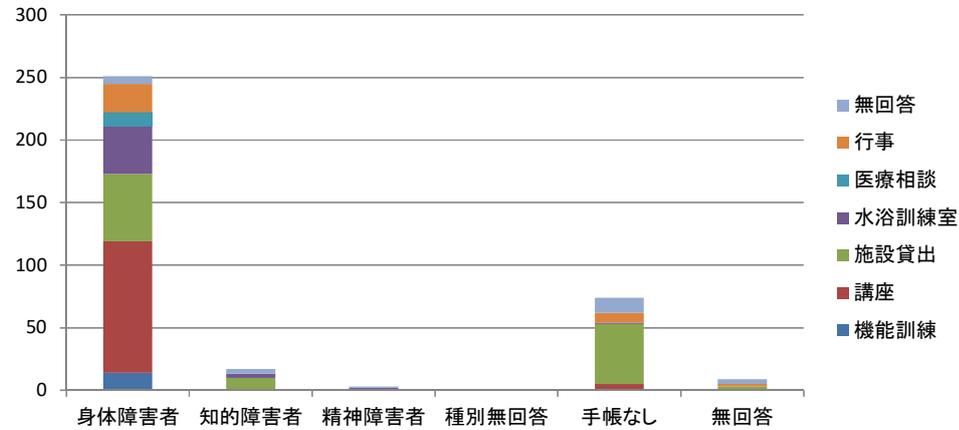
③年齢別



④性別



⑤障害者手帳別



(5) 事業別利用者評価

	アンケート項目	回答数	満足度
機能訓練	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	14	4.00
	(2) 都合のよい時間に利用できている	15	4.33
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	15	4.13
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	15	3.80
	(5) 施設を利用して一定の成果を得ている	15	4.06
	(6) 職員の印象がよい	15	4.60
	(7) 設備や備品が充実している	15	4.40
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	15	4.06
	(9) 安全管理が行き届いている	15	4.33
	(10) 清掃が行き届いている	15	4.53
	全般的な満足度	14	4.14

	アンケート項目	回答数	満足度
障害者福祉講座	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	108	4.11
	(2)都合のよい時間に利用できている	106	3.91
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	106	3.99
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	110	3.86
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	108	4.19
	(6)職員の印象がよい	111	4.52
	(7)設備や備品が充実している	110	4.23
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	111	3.88
	(9)安全管理が行き届いている	111	4.39
	(10)清掃が行き届いている	11	4.47
	全般的な満足度	109	4.37
施設貸出	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	111	3.80
	(2)都合のよい時間に利用できている	111	3.93
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	108	3.72
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	106	3.52
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	112	4.09
	(6)職員の印象がよい	114	4.25
	(7)設備や備品が充実している	114	3.90
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	114	3.90
	(9)安全管理が行き届いている	114	3.99
	(10)清掃が行き届いている	114	4.14
	全般的な満足度	113	4.21
水浴訓練室	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	43	3.72
	(2)都合のよい時間に利用できている	42	3.57
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	43	3.30
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行わ	41	3.41
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	43	4.19
	(6)職員の印象がよい	43	4.28
	(7)設備や備品が充実している	43	3.91
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	43	3.70
	(9)安全管理が行き届いている	43	4.28
	(10)清掃が行き届いている	43	4.35
	全般的な満足度	43	4.12
医療相談	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	10	3.60
	(2)都合のよい時間に利用できている	11	3.36
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	11	3.55
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	11	3.64
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	11	4.36
	(6)職員の印象がよい	11	4.09
	(7)設備や備品が充実している	11	3.82
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	11	3.91
	(9)安全管理が行き届いている	11	4.36
	(10)清掃が行き届いている	11	4.36
	全般的な満足度	10	3.90

	アンケート項目	回答数	満足度
行 事	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	33	3.91
	(2) 都合のよい時間に利用できている	34	3.68
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	32	3.72
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	34	3.74
	(5) 施設を利用して一定の成果を得ている	33	4.24
	(6) 職員の印象がよい	34	4.35
	(7) 設備や備品が充実している	34	4.06
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	34	3.97
	(9) 安全管理が行き届いている	34	4.29
	(10) 清掃が行き届いている	34	4.35
	全般的な満足度	33	4.15

※ 点数内訳 とてもそう思う=5点 そう思う=4点 どちらでもない=3点 あまりそう思わない=2点 そう思わない=1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

(6) 全体集計

	アンケート項目	回答数	満足度
	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	257	3.99
	(2) 都合のよい時間に利用できている	257	3.91
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	251	3.85
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	253	3.73
	(5) 施設を利用して一定の成果を得ている	257	4.16
	(6) 職員の印象がよい	265	4.42
	(7) 設備や備品が充実している	263	4.15
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	265	4.00
	(9) 安全管理が行き届いている	265	4.35
	(10) 清掃が行き届いている	266	4.43
	全般的な満足度	263	4.31

※ 点数内訳 とてもそう思う=5点 そう思う=4点 どちらでもない=3点 あまりそう思わない=2点 そう思わない=1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

(7) 考察

① アンケート様式について

7年前から、表現等の細かな修正を除いて、同じ様式を使用しております。

原則的に1人1回の回答としておりますが、複数の事業でご利用になっていて、かつ、それぞれの事業によって回答内容(満足度)が異なるときは、1人で複数の回答をしていただいてもよいこととしております。

利用人員を超えて配布しないようにするとともに、他の機会に回答済みの方にはそのチェック欄を設けることにより、回収について配慮しております。

② 回答者の属性について

住所別にみると、ハーモニープラザのある中央区が35.0%で最も多く、以下、若葉区16.5%、花見川区12.0%、稲毛区10.5%、緑区9.8%などとなっています。

例年、東側3区が比較的多く、西側3区が少ないという特徴が見られます。

年齢別にみると、70歳代が38.3%、80歳代が17.7%で、60～80歳代で70%以上を占めており、障害者福祉講座でのご利用が顕著です。次いで60歳代が16.9%で、10～30代で10%程を占めております。

性別では、男性が50.0%、女性が45.5%で、ほぼ半々となっております。

手帳別では、身体障害者手帳所持者が63.8%で最も多く、手帳のない方は25.0%でした。利用事業数は、3事業のご利用が35.5%で最も多く、以下、2事業が34.6%、4事業が13.4%などになっており、80%以上の方が複数の事業をご利用になっています。

事業属性をみると、施設貸出が32.2%(延べ人数に対する割合、以下同じ)で最も多く、障害者福祉講座が31.4%、水浴訓練室が15.5%、行事9.3%などとなっています。

③ 満足度集計について

施設利用に関する事柄を提示し、賛同の程度を答えていただいて、その数値を満足度と解釈しました。

全体集計においても事業別にみても、全般的な満足度は概ね4点を超過しており(5点満点)、高い満足を得ている方が多い傾向にあります。点数の分布は3.90点から4.37点の間でした。

今回、回答者全体のうち福祉講座利用者の満足度が高い傾向にあることが見受けられました。

満足度の高かった項目としては、「施設を利用して一定の成果を得ている」、「職員の印象がよい」、「清掃が行き届いている」が各事業に共通して4点以上でした。

他方、「館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている」、「都合のよい時間に利用できている」、「利用にあたっての手続きが簡単である」、「利用したい事業(講座・行事など)が行われている」等は、全体集計において4点未満が見られます。

今後の方策として、構造上、また、制度上、ご意見・ご要望に添うのが難しい事柄もありますが、ご利用になる方のニーズに耳を傾け、より多くの満足が得られるよう努めてまいります。

(8)自由記入欄について

アンケートに、回答内容に関して、並びに、ご意見・ご要望について自由記入欄を設けたところ、多種多様なご意見を頂きました。内容を分類・整理し、主な意見について紹介します。可能なことにはお応えしていくよう努めてまいります。

なお、件数は、人数ではなく、ご意見等の数を記載しております。

- ① 障害者福祉講座についてのご要望・ご不満** 9 件
希望する種目の開設希望 4件、時間を長くして欲しい 1件
メール申し込みの際、受信確認メールを送って欲しい 1件 テニスを屋外でもやって欲しい 1件
開講数が少ない 1件、アーチェリーを屋根のある場所で出来るようにして欲しい 1件
- ② 施設・備品等についてのご不満** 3 件
部屋の数をもっとあると良い 1件
血圧計のそばに、消毒用アルコールを置いて欲しい 1件
多目的ホールに埃があって滑りやすいので、清掃して欲しい 1件
- ③ 水浴訓練室についてのご要望** 3 件
プールの利用人数を増やして欲しい 1件 、プールの利用回数を増やして欲しい 1件
水浴訓練室の脱水機を使えるようにして欲しい 1件
- ④ 職員へのご要望** 2 件
受付の人が利用者の出入りにもっと気を配って、挨拶して欲しい 1件
機能訓練を終わりにして欲しいと言われたが、言って欲しくなかった 1件
- ⑤ 利用時間に関するご要望・ご不満** 1 件
開門が遅いので、時間がきたらすぐ開けて欲しい 1件
- ⑥ 予約についてのご要望** 1 件
水浴訓練室のインターネット予約を可能にして欲しい 1件

※ 職員や施設・設備について、また、感謝のお言葉など、肯定的なご意見も、計12件頂きました。

令和3年度収入支出決算報告書(委託料)

施設名:障害者福祉センター

収入 (単位:円)

区分	障害者福祉センター	合計
指定管理委託料	77,995,000	77,995,000

支出 (単位:円)

区分	障害者福祉センター	合計
人件費支出	57,445,775	57,445,775
役員報酬支出	0	0
職員俸給支出	22,396,446	22,396,446
職員諸手当支出	5,167,100	5,167,100
職員賞与支出	8,832,723	8,832,723
非常勤職員給与支出	13,984,736	13,984,736
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	232,500	232,500
法定福利費支出	6,832,270	6,832,270
事業費支出	6,349,674	6,349,674
給食費支出	0	0
介護用品費支出	0	0
保健衛生費支出	104,090	104,090
被服費支出	0	0
教養娯楽費支出	189,597	189,597
日用品費支出	0	0
保育材料費支出	0	0
本人支給金支出	0	0
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
消耗器具備品費支出	584,780	584,780
保険料支出	59,530	59,530
賃借料支出	729,317	729,317
教育指導費支出	4,620,120	4,620,120
車輛費支出	62,240	62,240
業務委託費支出	0	0
保守料支出	0	0
雑支出	0	0
事務費支出	4,165,037	4,165,037
福利厚生費支出	200,922	200,922
職員被服費支出	86,090	86,090
旅費交通費支出	8,992	8,992
研修研究費支出	15,138	15,138
事務消耗品費支出	188,746	188,746
印刷製本費支出	33,000	33,000
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	368,500	368,500
通信運搬費支出	177,974	177,974
会議費支出	16,540	16,540
広報費支出	52,800	52,800
業務委託費支出	2,278,540	2,278,540
手数料支出	77,156	77,156
保険料支出	0	0
賃借料支出	0	0
土地建物賃借料支出	0	0
租税公課支出	9,900	9,900
保守料支出	292,600	292,600
渉外費支出	0	0
諸会費支出	7,000	7,000
車輛費支出	0	0
雑支出	0	0
事務費(事務局)支出	351,139	351,139
固定資産取得支出	0	0
車両運搬具取得支出	0	0
器具及び備品取得支出	0	0
ファイナンス債務の返済支出	0	0
積立資産支出	4,339,000	4,339,000
退職給付引当資産支出	4,339,000	4,339,000
施設整備等積立資産支出	0	0
人件費積立資産支出	0	0
事業区分間繰入金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	0
サービス区分間繰入金支出	0	0
合計	72,299,486	72,299,486

収支差額	5,695,514	5,695,514
------	-----------	-----------